

# 天草家保通信平成28年4月号

〒863-0002 天草市本渡町本戸馬場1706-3  
 電話番号 0969-22-3668 FAX番号 0969-24-4393  
 電子メールアドレス amakusakaho@pref.kumamoto.lg.jp



## 平成28年度の職員を紹介します

定期異動にともない、天草家保でも顔ぶれが替わりました。新年度を迎えるにあたり、職員と業務分担を御紹介いたします。



技師(豚担当)  
北山 央人

参事(牛担当)  
下西 儀政

技師(鶏担当)  
谷 実樹

天草自衛  
岡本 しのぶ

参事(庶務担当)  
松下 真紀子

所長  
荒牧 美喜雄  
中央家畜保健衛生所  
より転入

衛生課長  
白石 隆

主事(庶務担当)  
西村 雅人  
県庁商工観光労働部  
商工政策課より転入

**<転入>** 4月からの天草家保の新たな職員です。



**荒牧 所長**

前回(平成19、20年度)から7年ぶりに天草にまいりました。よろしく願いいたします。



**西村 主事**

熊本市外での生活は初めてです。天草の地に慣れつつ公私ともに頑張ります。よろしく願いします。

**<転出>** 大変お世話になりました。

山下 秀憲(所長) → 城南家畜保健衛生所(所長)

宇ノ木 宏子(主任主事) → 天草広域本部農林水産部漁港課(主任主事)

# 牛の1年1産を目指しましょう

肉用牛繁殖農家において、分娩間隔を短縮し、効率よく母牛に分娩をさせることが最も重要です。牛の妊娠期間は約280日ですので、分娩後80日以内に人工授精を行い、1年1産を実現できた場合とそうでない場合、下にあるとおり利益に差があります。

1年1産の場合(4年間で仔牛4頭生産)



収益185万円

1年1産により、  
利益が  
55万円増加

仔牛販売価格4頭×平均60万円=240万円  
飼料費20万円+その他経費35万円=55万円

3年2産の場合(4年間で仔牛3頭生産)



収益130万円

仔牛販売価格3頭×平均60万円=180万円  
飼料費15万円+その他経費35万円=50万円

全国和牛登録協会の平成25年度の調査によると、全国における分娩間隔の平均は413日であったとのこと。また、当所の地域衛生管理体制整備事業による成績では、平成27年度における天草管内の1年1産率は44.2%でした。

1年1産の達成には、分娩間隔が長期化している牛の繁殖成績を改善することが重要です。以下の点に留意のうえ、繁殖成績の向上を目指しましょう。

## ● 初回発情での授精率をあげましょう！

分娩後の初回発情は分娩後30日前後ですが、次の卵胞(たまご)は分娩の2ヶ月前から発育を始めます。その時、母牛の栄養が不足していると、卵胞の発育が遅れてしまい、1年1産の実現が難しくなります。

そのため、分娩2ヶ月前から泌乳中までの増し飼い、2～3種類の粗飼料の給与、ビタミン・ミネラルの投与が重要です。

※給与例	分娩2ヶ月前	分娩	分娩後4ヶ月
配合飼料	1kg	2kg	3kg
乾草	5～6kg		

## ● 必要量の餌を与えていますか？

毎日の給餌量を感覚に頼っていませんか？

感覚で与えていると、理想とは異なる量を与えている可能性や、乾草は種類により重量が異なる場合があるため、給餌量が必要量でないことがあります。一度計量し、普段与えている量はその牛に見合っているか確認しましょう。

通報

家畜の異常を発見された場合はご連絡ください。  
天草家畜保健衛生所 電話番号0969-22-3668

毎月20日は「くまもと家畜防疫の日」



● **発情を見逃さないようにしましょう！**

人工授精をするうえで、発情（天草の方言で潮）発見は重大な鍵となります。以下のような点に注意し、発情の見逃さないようにしましょう。



スタンディング発情  
獣医繁殖学第2版より

- **朝・昼・夕・寝る前の1日4回の観察を行う。**  
発情兆候が出るのは、夜～明け方が多いと言われています。また、牛によっては発情兆候にも差がありますので観察回数・時間を工夫しましょう。
- **牛の発情行動で発見する。**  
もっとも明白なのは、パドックを作りスタンディング発情の有無を確認することです。つなぎ飼いでパドックを作るのが難しい場合、発情粘液や外陰部の充血や腫脹の確認を行いましょう。
- **電灯や窓をつけ牛舎を明るくする。**
- **発情発見器具を用いる。**  
乗駕検出器具や歩数測定装置などを使用し、観察をすることが出来ない時間に対応しましょう。



外陰部からの発情粘液の漏出  
獣医繁殖学第2版より

● **その他**

液体窒素ボンベで凍結精液を保管している方は、なるべく涼しい所に保管し、自動車で移動する場合は、やさしい運転を心がけましょう。

また、空気中にストローの入ったキャニスターを持ち上げる際には、精液の品質が低下する恐れがありますので、**窒素ボンベの口より上に持ち上げない**ようにしましょう。

## 海外悪性伝染病発生状況

病名	発生地	発生日	畜種	型
口蹄疫	韓国	2月24日～3月14日	豚	O型
		3月17日～3月24日	豚	O型
高病原性 鳥インフルエンザ	台湾	2月23日	鶏	H5N8
		2月24日	地鶏、がちょう	H5N2
		3月15日	地鶏	H5N8
		3月23日	がちょう	H5N2
		3月31日	がちょう	H5N2
	4月1日	がちょう	H5N2	
	韓国	3月23日	種あひる	H5N8